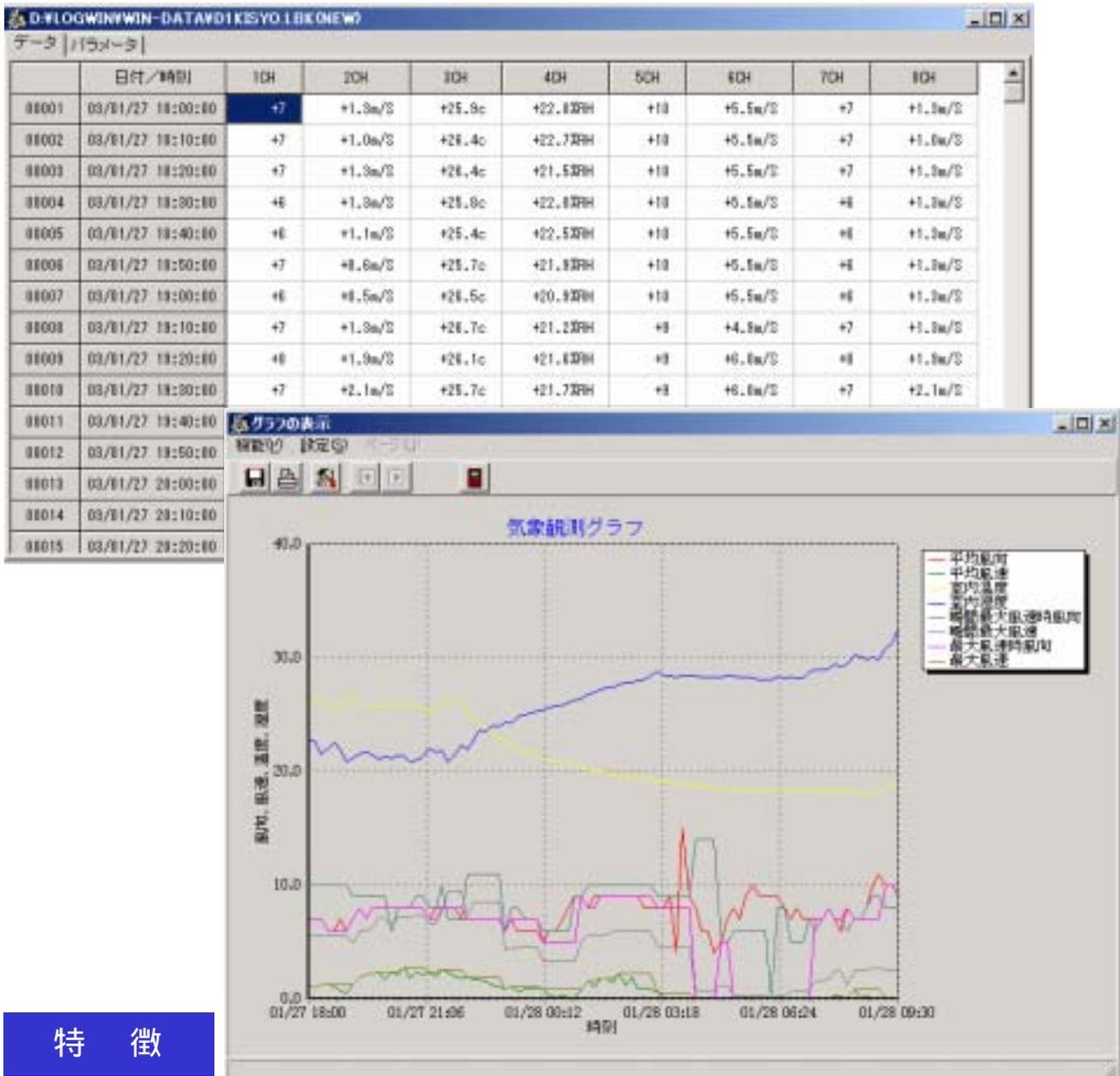




ログブックデータレコーダシリーズ専用処理ソフト ログアシスト・プロ



特 徴

- Windows98SE、Me、2000、Xp で動作
- レコーダ内、各種係数の確認設定変更が可能
- シリアル通信によるデータ回収
- データバイナリーファイル (LBK) テキストファイル (CSV) 変換、及び逆変換が可能 (一部の測定モードを除く)
- データの帳票形式閲覧、プリントアウト。多チャンネルデータのグラフ表示、プリントアウトが可能

仕様

品名 (型式)	ログアシスト・プロ (PRO) (SFT-006W)		
機能	通信	通信条件の設定、データ回収、時刻設定、測定モード設定、測定間隔設定、ユーザーメモ設定、制御係数の確認設定、ユーザーメモ設定、ターミナル動作、モニター、他	
	リモート	モデム設定、電話番号設定、リモートの開始、他	
	拡張	ファームウェアの書込変更、アドインプログラムの起動、他	
	解析	表	回収データの閲覧、レコーダパラメータの確認、CSV ファイル出力、プリントアウト
		グラフ	<ul style="list-style-type: none"> 折れ線グラフ(風向を除く)表示、プリントアウト チャンネルごとの表示ON/OFF可 縦軸スケールは左右独立、それぞれのスケール変更可 横軸は時間(期間)指定
	レポート	<ul style="list-style-type: none"> 帳票プリントアウト チャンネル選択(1チャンネルごとにレポート) 日報、月報の選択 最小、最大、平均値の算出(日報は10分間隔、月報は1時間間隔で可能) グラフ機能(解析部と同等) 	
システム	環境の設定(作業ディレクトリの選択)、システム時刻設定(パソコン時刻)、プリンタの設定、他		
動作環境 (OS)	Windows98SE/Me/2000/Xp		
必要 HDD 容量	100 MByte 以上の空き容量 (Ver 1.3.0.0 の場合) プログラム本体 25Mbyte 以下 データベースエンジン 7.5Mbyte 以下 テンポラリーファイル 135Kbyte 以下 回収データ 135Kbyte 以下 / ファイル(D1バイナリーデータの場合)		
必要メモリ容量 (RAM)	64MB 以上		
ビデオ・サブシステム	XGA(1024 x 768ドット)以上推奨 (SVGA での動作可能)		
必要インターフェース	RS232-C シリアル (ログブックシリーズからのデータ回収、係数設定用)		
プリンタ	一般 Windows 用プリンタ (カラー必須)		



ログ電子株式会社

本社・営業部 札幌市厚別区厚別中央2条1丁目4-21

TEL 011-894-6333 FAX 011-894-6335

仕様及び外観は改良のため予告なく変更することがあります。

SFT-006W/2003/02/05